



令和元年度 全国コントラクター等情報連絡会議

十勝で行っているスマート農業の事例

有限会社上札内機械センター 中田 正登

(有)上札内機械センターの事例

GPSガイダンスシステム・自動操舵

GPSガイダンスシステム導入の経緯

- 以前から興味はあったが、投資金額・選定機種・補正電波の受信環境など、いくつかの問題があり導入にふみ切れなかった
- 平成24年に近隣の農家数名がGPSガイダンスシステムを導入したいとの話がもち上がり、当センターも参加することになった
- 平成25年に農家グループで補正電波の基地局を設置することになり、当センターも加入しGPSガイダンスシステムの導入を決定する

GPSガイダンスシステム導入の決め手

- 補正電波の確保
- 作業の正確さ
- オペレーターの技術格差の解消
- オペレーターの作業負担軽減
- 作業能率の向上
- 作業・圃場データの収集
- 次世代の農業機械作業の布石

GPSガイダンス導入機種

ニコン・トリンブルCFX-750 5台
ニコン・トリンブルGFX-750 1台
フェント バリオガイド(フェント)
全台GLONASSにアップグレード



自動操舵補助システム

- ・オートパイロット 3台
- ・ニコン・トリンブル

EZ-Pilot 2台



EZ-Steer 2台



トラクターへの取付画像











補正電波受送信





GPSガイダンスを利用している作業

- 耕 起
- 整 地
- 播 種 (牧草・飼料用トウモロコシ)
- 鎮圧作業
- 牧 草 刈
- 集 草

